

普及だより

令和7年3月 Vol.

118

# くにみ

発行：伊万里農林事務所

西松浦農業振興センター

TEL(0955)23-5128 FAX(0955)23-5138

imarinourin@pref.saga.lg.jp

## NEWS TOPICS

### 「さが園芸888運動」伊万里・有田地区 推進大会を開催しました!



当地区は、稼ぐ農業の実現のため、「さが園芸888運動」の元、特に、次世代の農業を担う農業経営体の確保育成に取組んでいます。

この取組の一層の推進を図るため、令和6年11月、JA伊万里本所で、推進大会を開催。園芸農業者をはじめとする関係者約100名が参加しました。

伊万里4Hクラブからは、地域リーダーを目指し経営者としてレベルアップするため、仲間とともに課題に取組む事例が、JA伊万里きゅうり部会からは、自分たちで考え行動し、チームで頑張ること、近年最高の販売額を達成し、トレーナー制に着手する事例が報告されました。大会決議後、普段話すことのない他品目の農業者と意見交換を実施。自分たちの部会にない取組に刺激を受けた園芸農業者の皆さんの今後益々の活躍が期待されます。



## 全国優良経営体表彰で “全国担い手育成総合支援 協議会会長賞”を受賞！

令和7年1月21日～23日に佐賀県で全国担い手サミットin佐賀が開催され、優良経営体表彰事業において経営改善の部で伊万里市の榎百姓屋 市丸初美さんが全国担い手育成総合支援協議会会長賞を受賞されました。



就農後、ブローラー飼養の他に花苗、加工部門ごとに生産拡大を行い、部門ごとに後継者もできました。ともに働く人達と一致団結し、自ら生産した農産物に誇りを持ち、安心安全を届けたいとこの想いから農業法人榎百姓屋を設立。法人化後も経営発展されています。今後モデル農家として活躍が期待されます。

## 第52回毎日農業記録賞 “最優秀賞”受賞

伊万里市南波多町の前田有美氏は夫婦で23年続けてこられた梨栽培において、複式簿記や経営分析、ライフプラン設計に合わせた目標設定、夫婦それぞれで作業日誌の記帳などに取り組まれています。また、仲間との「もやい作業」や梨部会女性部「ありの実会」と



の技術研修会、食農教育・地産地消活動、農業士活動など、人との出会いやつながりを大切にされてきました。今後はさらに、梨経営を次の担い手への継承に向けて新たな目標に向かってまい進されるなど、新たな担い手の確保・育成支援に向けて活躍が期待されます。

## 九州・沖縄地区 青年農業者会議

～全国大会出場！～

伊万里4Hクラブ会長の丸尾大介氏（大川町・梨農家）が7/17～7/18に行われた令和6年度九州・沖縄地区青年農業者会議に出席し佐賀県代表として「梨で稼ぐ！魅せる！



果樹農家の明るい未来！という題目で発表を行いました。堂々とした発表の結果、7人と最も発表者が多かった園芸・特産作物部門で最優秀賞を受賞し全国大会へ出場しました。今後も地域を引っ張る若手農家としての、さらなる活躍を期待しています。

## 第26回全国農業担い手サミットinさが 伊万里・有田地域交流会が開催されました!



### 大いに盛り上がった 一堂に会しての情報交換会

第26回全国農業担い手サミットが開催され、1月22日の夜は県外から109名の参加者を迎え、情報交換会を開催しました。会場ではきゅうりやアスパラガス、梨、佐賀牛、キンカンなど地元食材をふんだんに取り入れた料理がふるまわれ、参加者は舌鼓を打ちつつお互いの地域の現状や取り組みについて積極的な意見交換を行いました。会の中盤では伊万里4Hクラブ・青年農業士により地域の特産品が当たるお楽しみ抽選会が開催され、当選番号が発表されるたびに歓声が上がり、大きな盛り上がりを見せました。



終了後、参加者からは「おもてなしが素晴らしいかった」や「意義のある話があった」といった声が聞かれ、大変好評でした。伊万里・有田地域の魅力を存分に伝えることができた、笑顔あふれる情報交換会となりました。



### 熱い思いが伝わった現地研修会

担い手サミットの2日目(1月23日)は伊万里・有田地区では3コースで現地研修を実施しました。「中山間地域で頑張る施設園芸と有田焼と蔵元を巡るコース」、「次世代を担うスマート農業とご当地グルメと古伊万里を巡るコース」、「6次産業とご当地グルメと古伊万里を巡るコース」それぞれのコースの視察先で担い手育成や栽培技術の取組紹介とともに、積極的な意見交換が行われました。

県外からの参加者からは「取組や考え方に共感できた」、「いい刺激を受けた」といった声が聞かれました。伊万里・有田地区の農業をアピールするとともに新たなネットワークの構築にもつながりました。





# 「梅、ブドウ果樹就農セミナーを開催します!」

- 日 時 令和7年5月18日(日)  
9:00 ~ 12:00
- 場 所 伊万里総合庁舎及び現地
- 主 催 伊万里・西松浦青年農業者等対策協議会
- 内 容 室内研修、圃場見学、  
個人面談(希望者のみ)
- 対 象 者 伊万里市または有田町で果樹栽培  
《梅・ブドウ》を考えている方

- 募集期限 令和7年5月7日(水)
- 募集人数 10名程度  
(事前の申込みをお願いします)
- 応募・問合せ先

伊万里農林事務所西松浦  
農業振興センターまで  
Tel.0955-23-5128



## 梨の魅力を発信!! 「ありの実会」の活動

J A伊万里梨部会女性部ありの実会は、伊万里地区の女性農業者グループで、出前授業による食農教育活動や梨を使ったレシピ紹介などを通して、地産地消や産地活性化に向けて活動をしています。今年度国事業を活用して、食農教育活動で活用する梨栽培説明のパネル作成や、梨を使ったレシピ集の作成に取り組みました。



試作自習の様子



梨キムパ



パネル

梨の生産振興やJA直売所などにも置かれ、活動PRを行います。

梨の料理レシピ集の作成では、西九州大学佐賀製菓調理専門学校副校長田中美香子氏開発の梨を皮ごと使った料理3品(ちぎりフライパン梨ブレッド、油淋鶏 梨とたつぷりねぎのソース添え、梨キムパ)を試作し、ほかにも梨のおいしい切り方も伝えています。

ありの実会で検討を重ね、梨の魅力を伝えるリーフレットと小学生などへの食農教育活動で活用する梨の栽培説明のパネルを作成しました。今後、伊万里

## 集落営農の未来を考える

伊万里・有田地域  
農業を考える研修会開催

令和7年2月27日に、J A伊万里にて「伊万里・有田地域農業を考える研修会」を開催しました。

佐賀市富士町で集落の枠組みを超えて、農業の支援や地域活性化に取り組む広域組織「株式会社北山神水川(しおいがわ)ファーム」から講師を招き、広域組織設立に至った経緯や経営内容、課題や将来の展望等について、詳細にお話をさせていただきました。

同社は「このまま何もしなければ中山間地域は衰退するだけ」の共通認識をきっかけに、地区の7集落が話し合いを重ねられ令和3年に設立され、現在は農業分野に留まらず林業支援にも力を入れています。

会場からは、「会社で農地を預かる場合は具体的にどのように対応しているのか」「雇用体系はどうなっているのか」等の質問が出されました。

また終了後は「大変、参考になった」との声も複数聞かれ有意義な研修会になりました。



川崎晃氏  
(伊万里市松浦町)

私は現在、伊万里市松浦町でいちごを13a栽培しています。JAに勤め農業に対する知識や流通などについて学び、令和5年に就農しました。

就農したきっかけはもとも父が農業をしており、いずれば継ぐと考えるてはいましたが、初めは反対されることもありましたが、3年前に家族を説得し就農しました。

いちごを始めいろいろな栽培のことなど苦労することもあります。同じタイミングで松浦地区から他にも2名就農し、伊万里地区では合計5名就農したので、今ではいろいろなことを相談できる良き仲間となりました。

今後の目標は、「毎年毎年収量を更新し続けること」です。ここ数年天候などでうまく栽培が行かないこともあります。毎年数量増加を目標に今後も頑張っていきます。

